



Sanyu Denshi Corporation Company Profile

三友電子株式会社

Enterprise Introduction





Sanyu-ec



会社概要 Profile

SANKU EC 三友電子 株式会社

Sanyu Electronic Co. Ltd.



◇本社 新社屋 2010年1月完成◇

- 設立：1957年12月26日
- 代表者：代表取締役 山田 恭郎
- 資本金：2,400万円
- 本社：〒451-0082 名古屋市西区大金町5丁目13番地
- 売上高：10億円
- 従業員：約40名
- 取引銀行：三菱東京UFJ銀行、中京銀行、名古屋銀行
- 主要取引先：(株)日立製作所、富士ゼロックス愛知県、(株)NTT西日本、(株)ケアコム、(株)日立システムズ、リコージャパン(株)、ホーチキ(株)、TOA(株)

■建設業許可

愛知県知事許可(般)第8867号〔電気通信工事 電気工事〕

■事業内容

業務区分	主要商品製品・業務内容
営業・販売 (ICTソリューション 事業)	IP-PBX(交換機)、SIPサーバ、CTIシステム、VoIPゲートウェイ、デジタル複合機、TV会議システム、ネットワーク機器、映像ソリューション、構内放送システム、ナースコールシステム etc
サポート支援 (システム設計施工 サービス事業)	販売製品のプラットフォーム設計、施工、アフターメンテナンス、リモートメンテナンス、遠隔監視ソリューション、ネットワーク設計、コールセンター運用管理、ドキュメントソリューション etc

■コーポレートロゴマークについて

コンセプト

無限に広がるネットワークやICT端末機器のコモディティ化が進む中、お客様のビジネスを理解し、ソリューションとサポートを通じてお客様の経営課題に貢献することを使命とし、技術教育、人材の育成に努め、社会の発展に貢献します。



Solution：最適なシステムの構築 IP：グローバルデジタルネットワーク

■加入団体

一般社団法人情報通信設備協会
Information & Telecommunication
Equipment Constructor's Association



■LAN認定

認定番号 第0050号



ソリューション Solutions

日立グループ、各メーカーとの総合力とネットワークインテグレーション技術をベースに、お客様のニーズと次代を先取りした最適なICTソリューションをあらゆる分野にてご提供いたします。



音声
Voice

ネットワークソリューション

映像
Video

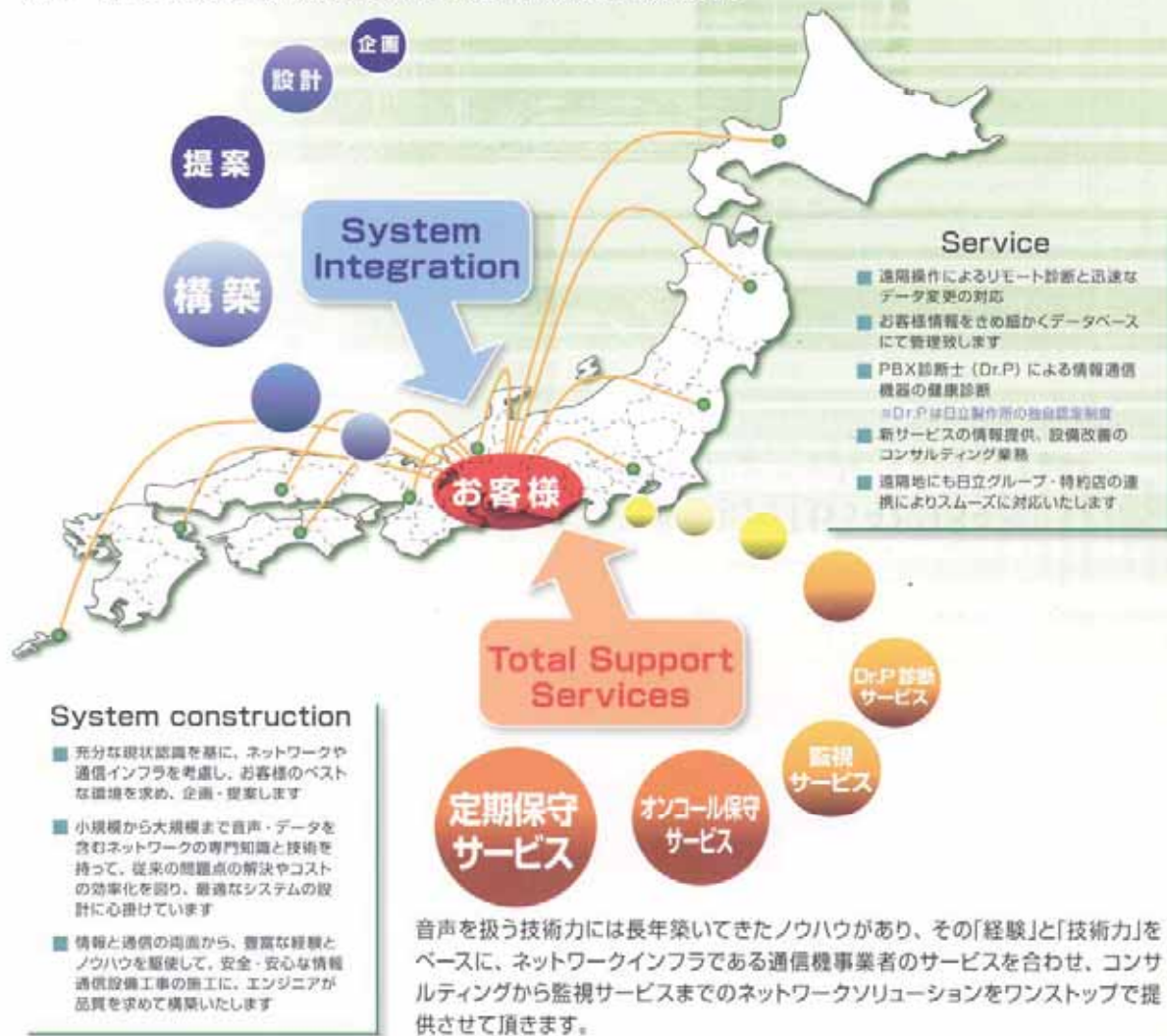
映像ソリューション

文字
Document

ドキュメントソリューション

サポート Support

お客様のご要望に最大限お応え出来るよう、豊富な経験を持った各部門の技術スタッフが、迅速且つ的確にサポートをいたします。また、トラブルを未然に防ぐことを最重点としての予防保全に努め、万が一のトラブル発生時は遠隔地も含め、速やかな対応に努めます。



ケース 1 IP セントレックスソリューション

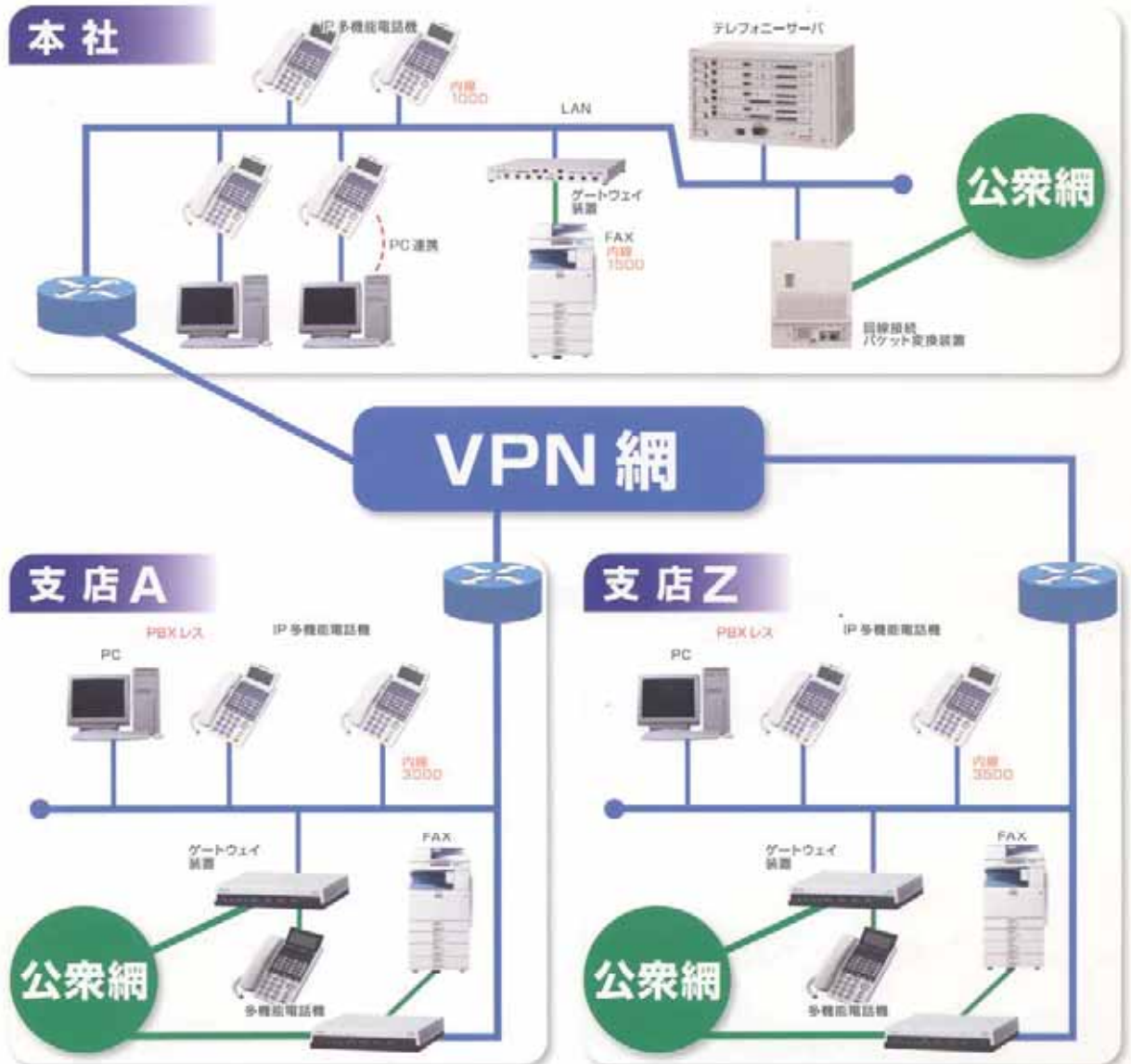
SIP サーバを利用した企業内 IP セントレックスソリューション

■概要

SIP サーバを活用した一極集中型電話網を構築します。
LAN の共有化・保守の一極化・操作性の共通化が図れます。

■特長

- SIP サーバ 1 台で全国の拠点をフルサポートし、拠点側の PBX レスを実現。
- 電話線の廃止・LAN ケーブルのデータ共有化で、移増設費用の軽減策に成功。
- 面倒なデータ設定や保守が本社の SIP サーバのみでできる。
- PC 連携を使った「電話帳発信」や「ファイル共有」、「ファイル転送」機能が便利。
- 将来のグループウェア連携や各種携帯電話サービスも可能で、拡張性にも問題なし。





ケース
2

TV会議システムソリューション

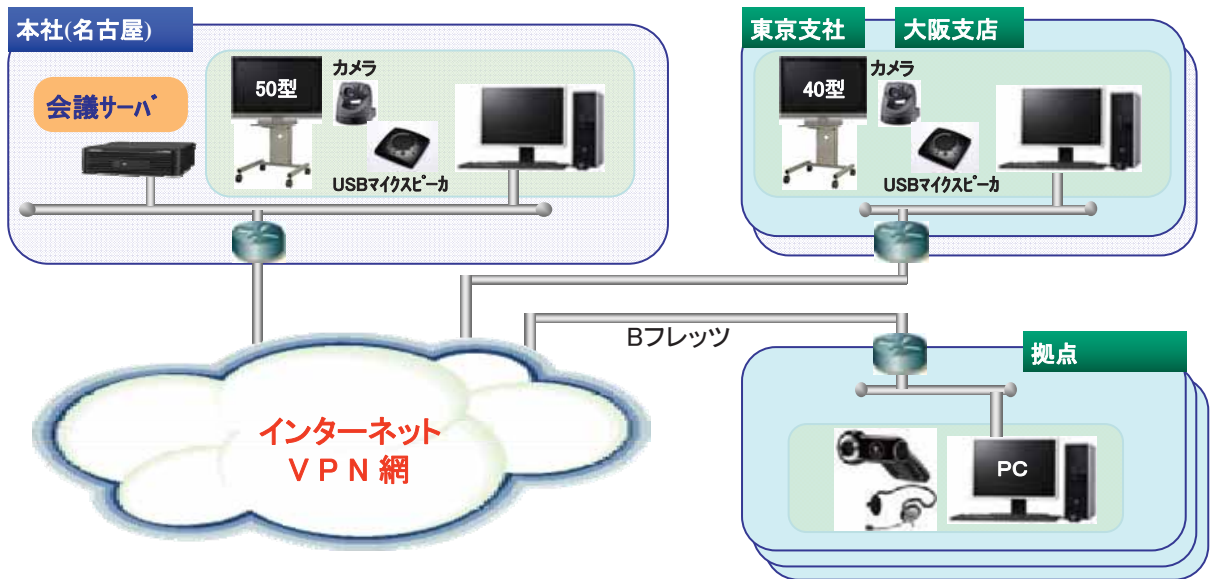
高画質・高音質のビジュアルコミュニケーションをスマートに実現する

■ 概要

TV会議用サーバは小型・軽量・省電力設計、Webブラウザ画面でシステム設定が容易。会議室はもちろん、自席のパソコンや外出先のモバイルパソコンからも会議に参加可能。

■ 特長

- ネットワークの変動に強く、動画はスムーズで音切れも無く、ストレスの無い会議。
- 操作は携帯電話のアドレス帳を選ぶような感覚で、簡単に会議参加出来ます。
- 海外拠点向けに、ダウンロードソフトは英語版、中国語版にも対応しています。
- サーバタイプはHD画質で最大20拠点の多地点会議を実現。
- 小規模拠点には、専用端末以外にデスクトップパソコン等の適した機器を選定可能。



本社には大型ディスプレイを設置



拠点側はノートパソコンを活用

ケース 3 IPコールセンターシステム

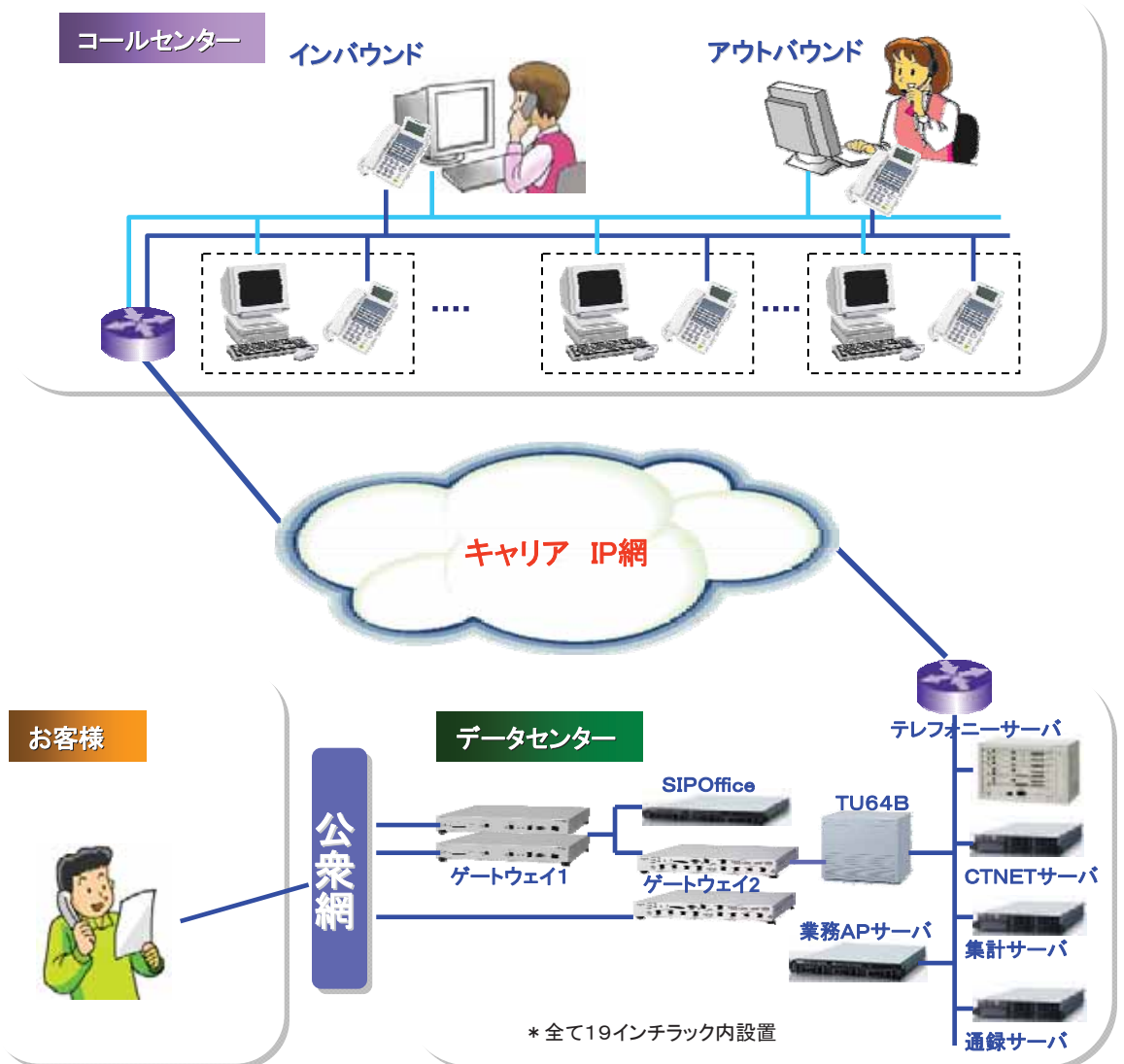
データセンターへ機器一括設置による次世代コールセンターシステム

概要

今までコールセンターに必須だった電話設備や、CTIシステムをデータセンターへ集中。センター内にはLANケーブルに電話・PCのすっきりとした事務所スペースが実現。

特長

- IP多機能電話機によるPCネットワーク接続で、PCとのCTI連携も簡単。
- 設備をセンター内に設置しないので、設置スペースを考慮する必要がありません。
- データセンターへは光回線で常時接続し、インバウンド・アウトバウンド一斉稼働が容易です。
- 無論、通話録音や稼働記録・応答率などの記録・引出し・統計作成も今まで通りできます。
- センター内はLAN配線のみですので、移動が生じた場合にもPCと共に簡単移動できます。



ケース 4 多拠点展開での無線IP端末導入

データと電話をIP統合し、TCO削減とオフィスレイアウトを自由化

■ 概要

店舗側はPBXレスとし企業セントレックスを構築し、データと電話をIP統合する。
無線アクセスポイント⇔IP端末を活用することにより、フリーレイアウトオフィスを実現する。

■ 特長

- 全拠点間で内線での通信費が発生しない。また、ch数の制約も無い。
- テレフォニーサーバーはデータセンターに設置し、停電でのシステム停止を排除。
- IP網がダウンした場合でも、本社PBXは独立自走するので障害対策は万全である。
- 無線IP端末を活用することにより、PBX設置・レイアウト変更等のコスト削減を実現した。
- 次STEPとして、無線LAN対応(Web)カメラの導入を検討。

